



ときめきの瞬間



交通安全を守りましょう

7月25日(木)

交通安全の知識やルールを身に付けることを目的とした岐阜県交通少年団自転車安全大会が岐阜市で開催され、駄知小学校6年生の7人が、土岐市・多治見市・瑞浪市の3市を代表して出場しました。選手たちは交通安全の勉強や技能走行の練習などに2カ月間取り組みました。本番では多くの観客が見守る中、練習の成果を発揮し、見事団体4位入賞を果たしました。



自分の命は自分で守る

7月27日(土)

市内初となる昼間・夜間2部構成の防災訓練が妻木小学校で開催され、親子約40人が参加しました。

参加者は119番通報体験や炊き出し、段ボールを使った寝床作りなどを行い、この日は体育館に宿泊しました。また「家庭内DIG」を行い、自宅の見取り図に家具の転倒などの恐れのある箇所や避難ルートなどを書き込み、自宅の安全について家族で話し合いました。



遠くまで飛んでけ!

7月29日(月)

泉西放課後教室で中日本航空専門学校の講師・学生を招いた「航空教室」が開催されました。この教室は子どもたちに大空への夢や関心を持ってもらうために開催されたもので、参加した児童24人は飛行機の材料や飛ぶ仕組みをクイズ形式で学んだ後、ゴム動力の飛行機を製作。出来上がると小学校の体育館で元気いっぱい飛ばし、滞空時間や距離を競い合いました。



白球を追いかけて

8月4日(日)

総合公園など市内8会場で東濃地区スポーツ少年団軟式野球夏の交流会が開催され、東濃5市の29チームが熱い試合を繰り広げました。各会場の優勝チームは次の通りです(会場名・優勝チーム)。

▷土岐津小学校…土岐津 ▷妻木小学校…妻木 ▷濃南グラウンド…駄知・鶴里 ▷大徳原球場…泉 ▷総合公園野球場…付知 ▷活動センター…土岐小 ▷総合公園多目的広場…瑞浪小 ▷肥田高根グラウンド…中野方



思いやりの心で人権啓発に励む

8月3日(土)



土岐市人権擁護委員による人権啓発活動が、織部まつりに併せて土岐市駅前でされました。

人権擁護委員は、市長から推薦され法務大臣からの委嘱を受けた「まちの相談役」で、土岐市では各小学校区に1人ずつ計9人の方が務めています。委員らは、人権キャラクターの人権まもる君と人権あゆみちゃんが描かれたうちわを配りながら、人権尊重の大切さをまつりの来場者に呼び掛けていました。



Voice

人権擁護委員の活動を皆さんに知ってもらいたいと思い、花火のときに「考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心」と書かれているうちわを配っています。これをきっかけに若い人にも人権問題の意識を持ってもらえたら、と思っています。



静岡から野焼きを体験に来た方(中央)と県現代陶芸美術館の職員さん

Voice

静岡県から来て、初めて野焼きを体験しています。野焼きはとても難しいですね。普段は子どもたちに絵画などを教えているのですが、この貴重な体験や野焼きのノウハウを学んで帰り、伝えたいと思っています。明日の出来上がりがとても楽しみです。

多くの人の手で伝統の炎を守り続けて

8月3日(土)

織部まつりのメインイベントの一つ「野焼き窯」が土岐川河川敷浅野緑地公園西側で行われました。

第17回の今年は、30基約60人が参加しました。参加者は、つばや皿、オブジェなど手作りの作品を窯に入れて火入れをし、温度が下がらないよう小まめに薪をくべていました。作品は約6時間焼成され、翌朝に完成しました。

